

# 笠間長石ブランディング研究会

## 【背景】

共同研究(令和3年度実施)により開発された「笠間長石」を新しい素材として幅広く使用したい、さらに、その魅力をPRするために写真技術を向上させたいとの声に対し、笠間長石のブランディングを考えるとともに、PRに必要な写真撮影・情報発信のスキル等が学べる研究会を立ち上げました。

## 【内容】

当研究会は、笠間長石のブランディングについて会員同志で話し合う場(講師:株式会社TRUNK 笹目亮太郎氏)が3回、写真を学ぶ場(講師:宇津井写真事務所・宇津井志穂氏)が2回の計5回と見学会を行いました。内容は下記の通りです。



図1 ディスカッション風景



図2 料理を盛った写真撮影実施



図3 笠間長石生産現場見学

	内 容
第1回 (6月30日)	事前に会員6か所を訪問し、笠間長石・笠間焼などに対する意見聴取を行い、そこから見えてきた課題などをもとにディスカッションを行いました。(図1)
第2回 (7月21日)	写真を撮るために大切なこと・魅力的な写真にするコツ等を、実践をまじえながら学びました。
第3回 (9月28日)	第1回目からのキーワードをとおし、着地点のひとつである「展示販売」についてディスカッションを進めました。
第4回 (11月15日)	料理を盛った時の写真撮影のコツ等を、実践をまじえながら行いました。(図2)
見学会 (11月22日)	笠間長石生産現場見学(図3)
第5回 (11月30日)	来年度の目標として「展示販売」についてディスカッションを進めました。

## 【活動の成果】

ブランディングについてのディスカッションは、「笠間焼とは?」、「笠間焼の特徴とは?」などのテーマについて深く掘り下げることができました。来年度は展示販売を目標に進める予定です。

また、実践を交えた写真撮影では、講師に日頃の困りごとや疑問点を質問するなど意欲的に取り組んでいました。撮影した画像を即座にSNSにアップする参加者が現れるなど、スキルを身に付け、意欲的な取組に繋げることができました(図4)。



図4 撮影した写真を投稿

### 基礎となった事業

令和5年度 オンリーワン技術開発支援事業(研究会)

#### 担当グループ

陶芸人材G

グループ長

尾形 尚子

TEL:0296-72-0316

会計年度職員

新島 佐知子

窯業材料G

グループ長

寺門 秀人

主任研究員

吉田 博和

会計年度職員

小林 真弓

